



松山東雲女子大学
松山東雲短期大学

PRESS RELEASE

2026 年 10 月 30 日

報道関係者 各位

取材のお願い

2028 年の大学共学化を前に ― 女子教育 140 年の節目

【11/10】松山東雲学園 創立 140 周年記念式典・記念講演会

～卒業生の小説家・宇佐美まこと氏を招き、学生・生徒とともに節目を祝う～

学校法人松山東雲学園は、1886（明治 19）年の創立以来、キリスト教主義に基づく女子教育を続け、2026 年に創立 140 周年を迎えました。これを記念し、11 月 10 日（火）に記念礼拝および記念講演会を執り行います。

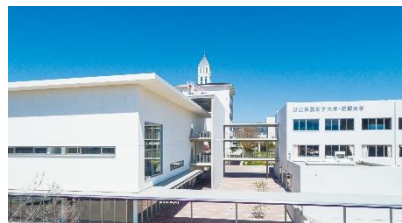
学園が設置する松山東雲女子大学は、四国で唯一の女子大学です。2028 年 4 月には男女共学化し「松山東雲大学（仮）」として新たな歩み始めるため、今回の 140 周年は女子大学として迎える最後の周年記念となります。全国で歴史ある女子大学の男女共学化が相次ぐなか、140 年の女子教育で培った価値を次の世代へつないでいく、大きな転換点を前にした節目です。

記念礼拝には中学・高校・大学・短大の生徒・学生が一堂に会し、松山しののめ認定こども園の園児による賛美歌の披露のほか、記念講演会では松山東雲高等学校出身の小説家・宇佐美まこと氏をお招きします。

学園の歴史的な節目と式典の様子を、ぜひ取材・報道賜りますようお願い申し上げます。



大街道キャンパス（中学・高等学校）



桑原キャンパス（大学・短大 他）

■ 開催概要

- 日時：2026 年 11 月 10 日（火） 9:30～11:40
- 会場：松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 愛真館 2 階チャペル（松山市桑原 3-2-1）
- 参加者：松山東雲学園教職員、松山東雲女子大学・松山東雲短期大学学生、松山東雲中学校・高等学校生徒、松山しののめ認定こども園園児、関係者約 1,000 名 ※一般公開なし
- プログラム：
 - 【第 1 部】創立 140 周年記念礼拝（受付：9:00～／入場開始：9:15～）
礼拝時間：9:30～10:05
内容：別紙タイムスケジュール参照
 - 【第 2 部】記念講演会（受付：10:00～／入場開始：10:10～）
講演時間：10:20～11:40
講師：宇佐美 まこと 氏（小説家・松山東雲高等学校出身）
演題：「妄想少女、50 歳で小説家になる」

■ 講師プロフィール 宇佐美 まこと（うさみ まこと）氏



愛媛県松山市出身。松山東雲高等学校、松山商科大学（現松山大学）人文学部卒業。

2006年に『るんびにの子供』で第1回『幽』怪談文学賞を受賞し、翌年デビュー。2017年に『患者の毒』で第70回日本推理作家協会賞の「長編及び連作短編集部門」を受賞。他の著書に『ボニン浄土』『羊は安らかに草を食み』『その時鐘は鳴り響く』『13月のカレンダー』『月白』等多数。最新作は『白と黒のソナタ』。

■ 松山東雲学園について

- 1886（明治19）年、松山女学校として創立。キリスト教主義に基づく女子教育を140年にわたり続けています。
- 設置校・設置施設：松山東雲中学校・高等学校、松山東雲女子大学、松山東雲短期大学、松山ののめ認定こども園、子育て支援しののめ広場たんぽぽ、松山東雲学園児童クラブ
- 2028年4月、松山東雲女子大学は男女共学化し「松山東雲大学（仮）」へ（短期大学は保育科・食物栄養学科の2学科体制で女子教育を継続）

■ 取材のご案内

- 撮影：記念礼拝・記念講演会の撮影可
- お申込み：準備の都合上、11月6日（金）までに下記お問い合わせ先へご連絡ください。
- 駐車場：あり
- 取材対応：理事長・学長、宇佐美氏への取材、学生・生徒代表へのインタビュー可

Campus Map



お問い合わせ

学校法人 松山東雲学園

創立140周年記念式典実行委員会 担当：徳永・浅川

〒790-8531 愛媛県松山市桑原3-2-1

TEL：089-931-6211（代） Mail：soumu@shinonome.ac.jp

140 周年記念式典タイムスケジュール

日程：2026 年 11 月 10 日（火）

● 9：30—10：05 （第 1 部）140 周年記念礼拝（35 分）

前奏	（3 分）中高ハンドベル部
招詞	（1 分）
賛美歌	（3 分）
聖書	（1 分）
祈祷	（2 分）
さんびか	（2 分）こども園年長
説教	（7 分）
合唱	（5 分）
校歌	（2 分）
学歌	（2 分）
祝祷	（1 分）
後奏	（2 分）中高ハンドベル部
校長挨拶	（1 分）

休憩（15 分）

● 10：20—11：40（第 2 部）宇佐美まこと様 記念講演

（講演：60 分、講師紹介・質疑など：20 分）